

# いわぬまぶんかざいつうしん 岩沼文化財通信

さんきんこうたい  
～参勤交代～



阿武クマさん

第28号

2024年10月23日発行

岩沼市ふるさと展示室(市民図書館2階)

TEL:0223-25-2302

質問受付中!

## 江戸と地方を旅する行列…

社会科の歴史の授業で学習する参勤交代ですが、どのような制度だったか覚えていませんか?

参勤交代…江戸時代に、地方の大名を一定期間交代で、江戸に住ませた制度。

岩沼は奥州街道(江戸まで続く道路)が通る町として栄えました。参勤交代の際、仙台藩主をはじめ多くの大名が岩沼を利用し、休憩や宿泊をしました。あの伊達政宗も岩沼を利用しました。

参勤交代の際には、あらかじめ到着日やお供の数などが細かく町のリーダーや宿に伝えられ、物資の調達や世話人などの準備が進められました。



参勤交代の様子 イラスト:宗なほ氏

## 岩沼と仙台藩主の参勤交代…

仙台藩主の参勤交代は、仙台を出発するのが、だいたい3月後半から4月前半、帰りの江戸出発が翌年の4月後半から5月前半でした。岩沼で休憩する際は、午前10時から正午頃に到着し、宿泊する場合は、夕方に到着していたようです。到着前後には竹駒神社にお参りし、金品を奉納するのが通例でした。そして、岩沼のお城、鶴ヶ崎城(文化財通信第7、8号で紹介)に滞在しました。



仙台藩4代藩主、伊達綱村は、参勤交代の際に、毎回岩沼に宿泊したんじゃ!お昼に到着した時もすぐに岩沼を離れず、わざわざ宿泊したんじゃ!当時の岩沼城主、古内重直との関係が良く、信頼関係があったんじゃな~!